



2021年3月19日

各 位

会 社 名 株式会社AOKIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 青木 彰 宏
 (コード番号 8214 東証第一部)
 問合せ先 取締役副社長 田村 春 生
 (TEL 045-941-1388)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月5日に公表しました2021年3月期通期の連結業績予想及び配当予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A)	151,300	△2,000	△3,000	△5,350	△63.12
今 回 発 表 予 想(B)	142,000	△7,500	△8,400	△12,300	△145.12
増 減 額 (B)－(A)	△9,300	△5,500	△5,400	△6,950	
増 減 率 (%)	△6.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	180,220	6,649	5,501	447	5.23

(2) 修正の理由

当社グループは、現在においても新型コロナウイルス感染症の影響を受けております。

当初業績予想を発表した2020年9月23日における今後の見通しについて、同感染症は一定程度の広がり継続する一方、経済活動は徐々に回復し入学式や入社式等のイベントは概ね行われることを前提としておりました。その後、11月下旬頃より当該感染症が急速に拡大し成人式の中止や縮小があったものの、第3四半期連結累計期間の業績はエンターテインメント事業で予想をやや下回る影響はありましたが、全体としては概ね予想どおり推移いたしました。

しかしながら、同感染症の拡大は継続し2021年1月7日には日本政府による緊急事態宣言の発令、さらに、度重なる緊急事態宣言の延長等もあり外出自粛の要請、一部店舗の臨時休業や時間短縮営業が継続し、経済活動は引き続き制限されており、想定以上の影響を受ける結果となる見通しです。

このような状況のなかで通期の業績について、

- ① 売上高は、第4四半期に入り経済活動が回復傾向となる見通しでしたが、逆に引き続き制限されることとなったこと等により、各事業において減少する見込みとなりました。

- ② 営業利益及び経常利益は、人件費の効率化や家賃等の固定費を含めた経費削減に努めましたが、売上高の減少及び売上総利益率の低下が大きく影響し、予想を大幅に下回る見込みとなりました。
- ③ 親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が減少する見通しとなった他、一部連結子会社の収益性の低下に伴い繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額を計上することが見込まれる状況となったこと等により上記のとおり修正いたしました。

2. 配当予想

(1) 配当予想の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年2月5日)	円 銭 10.00	円 銭 13.00	円 銭 23.00
今回予想		0.00	10.00
当期実績	10.00		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	23.00	23.00	46.00

(2) 修正の理由

剰余金の配当の決定に関する方針は、前年実績以上を維持しつつ配当性向 30%以上を基本とすることとしております。

しかしながら、2021年3月期の業績予想は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を想定以上に受け、大変厳しい状況となる見通しです。このような状況において、同感染症収束の見通しが未だに不透明なこと、財務体質の健全化及び資金の状況等を鑑み、誠に遺憾ではございますが、2021年3月期の期末配当は見送り、年間配当予想は10円（中間配当10円）とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げます。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以上